

令和5年度事業報告

令和5年度は本協会として創立から55年目を迎える年となり、共同事業体としての狛江市体育施設運営管理事業も、3期目5年契約の5年目の年となりました。

今年度は5月にWHOよりコロナ終息宣言が発表され、各加盟団体の活動が通常通り開催できる年となりました。当協会といたしましてもこれまでの実績、経験を生かし、市民から愛され慕われる共同事業体としてできる限りの管理運営を行いました。

令和5年度の活動といたしましては、第76回都民大会春季大会及び第77回都民体育大会冬季大会に10種目99名が出場、また第55回市町村総合体育大会に6種目52名の選手が出場、都民生涯スポーツ大会に6種目81名の選手が出場しました。都民生涯スポーツ大会においては、水泳（年代別）で女子100m背泳ぎ1位、女子100mバタフライ1位、女子50m自由形2位、男子100m自由形1位、男子50m自由形2位、男子100mバタフライ2位、男子50mバタフライ2位、陸上競技（年代別）で女子800m3位、女子1500mで3位といずれも好成績を収めております。

市民大会及びスポ・レク大会は市の委託事業として今年度は12種目の大会、9種目のスポ・レク事業を実施し、総参加者は4,039名に達しました。スポ・レク事業においてパラスポーツ普及促進として「ボッチャ教室」を実施しました。

東京都体育協会からの委託事業である、令和5年度ジュニア育成地域推進事業をビーチボール・バレーボール・テニス・陸上を実施し、シニアスポーツ振興事業をダンススポーツ・テニスが行う事により、スポーツの育成と普及に努めました。

11月12日に第47回市民まつりが実施され、当協会としては「スポーツ広場」として市民グラウンドにてストラックアウト、ターゲット・バードゴルフ、サッカー、ボッチャ体験会を催し、子供から大人まで幅広い参加者で賑いました。

終わりに今年度も当協会にご指導頂きました狛江市行政当局、市議会議員、当協会顧問の皆様には感謝申し上げます。また、財政的支援でお世話になっております賛助会会員の皆様には厚くお礼申し上げます。